

第111期 報告書

[平成22年4月1日～平成23年3月31日]

Chemical Products

Laminated Sheets

Housing Fixtures and Materials

Electronics



CONTENTS

| | |
|-----------------------------|----|
| ■ 株主の皆様へ | 2 |
| ■ セグメント別のご案内 | 3 |
| ■ 企業活動のご案内 | 5 |
| ■ 財務情報 | 7 |
| 連結決算 | |
| 連結貸借対照表／連結損益計算書 | |
| 連結株主資本等変動計算書／連結キャッシュ・フロー計算書 | |
| 単独決算 | |
| 貸借対照表／損益計算書 | |
| 株主資本等変動計算書 | |
| ■ 会社の概要 | 11 |
| ■ 株式の状況 | 13 |
| ■ 株主メモ | 14 |

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度の東日本大震災により被災されました皆様には、心からお見舞い申し上げます。

さて、当社グループ第111期(自 平成22年4月1日至 平成23年3月31日)の営業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新興国を中心とした海外経済の拡大による輸出の増加や政府による経済対策の効果などを背景に、企業収益が改善し、景気も回復の兆しが見られましたが、厳しい雇用環境や円高、株価の低迷などから自発的な回復には至りませんでした。加えて、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響が懸念され、先行きの不透明感が増しております。

住宅市場につきましては、住宅ローン減税拡充の効果や住宅エコポイント制度などを背景に新設住宅着工件数は低水準ながら持ち直しの傾向を示し、また、非住宅市場におきましても、緩やかな回復傾向で推移いたしました。

このような経営環境のなか、当社グループは、顧客に密着した営業活動の強化に努め、海外市場での競争力強化を図るとともに、環境配慮型商品をはじめ、市場ニーズにマッチした新商品の開発に積極的に取り組みました。また、経営資源の効率的な活用に一層の努力を続けるとともに、グループ一丸となって業務改革を推進し、生産効率の向上に努めました。

この結果、当連結会計年度の売上高は89,216百万円(前連結会計年度比10.2%増)、営業利益は9,286百万円(前連結会計年度比24.9%増)、経常利益は9,447百万円(前連結会計年度比23.6%増)、当期純利益は5,417百万円(前連結会計年度比21.7%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、東日本大震災による被害の深刻化、投資・消費マインドの冷え込み、さらに雇用情勢の悪化、原油価格や為替相場の動向など景気の先行きは厳しい状況が続くものと予想されます。

建築業界におきましては、昨年からの緩やかな回復基調がしばらく停滞し、本格的な需要の回復は先送りになっていくものと考えられます。

当社グループは、このような経営環境を十分認識し、成長製品・新規分野の確実な育成、海外市場での競争力強化、収益体質の強化を図り、持続的に事業を拡大する体制を構築してまいります。また、環境対応とコンプライアンスへの取り組みを一層強化するとともに、事業を通して災害復興に貢献することはもとより、CSR(企業の社会的責任)を重視した経営を更に進めることにより、社会から信頼される企業を目指しグループ一丸となって邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月



代表取締役会長

渡辺 修



代表取締役社長

小野勇治

セグメント別のご案内

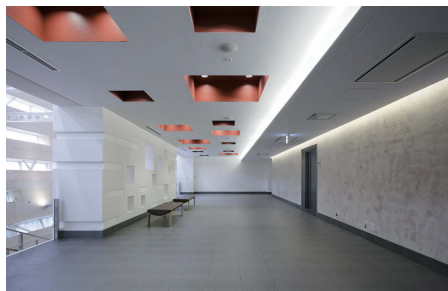
化粧品セグメント

接着剤系商品は、木工・家具・集成材向け接着剤が住宅市場の回復に伴い順調に推移しました。また、太陽電池向け接着剤や非建設市場の新規分野へ展開している接着剤も売上を伸ばすことができました。

樹脂系商品は、ベランダ防水用樹脂において環境に配慮した新商品を発売するなど拡販に努めた結果、好調に推移いたしました。土木用樹脂は公共投資の抑制により厳しい状況で推移しました。また、外装・内装仕上塗材「ジョリパット」は、汚れに強いタイプを市場投入するとともに改修市場への積極的な展開を進めてまいりました。

なお、有機微粒子は、国内向け化粧品用途は売上を伸ばすことができましたが、海外向け光拡散用途については、円高の影響もあり厳しい状況で推移いたしました。

このような結果、当セグメントの売上高は31,568百万円(前連結会計年度比7.6%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は2,350百万円(前連結会計年度比15.5%増)となりました。



ジョリパット(外装・内装仕上塗材)

物件名: 清瀬けやきホール
設計者: 青木 茂
設計: 株式会社青木茂
建築工房

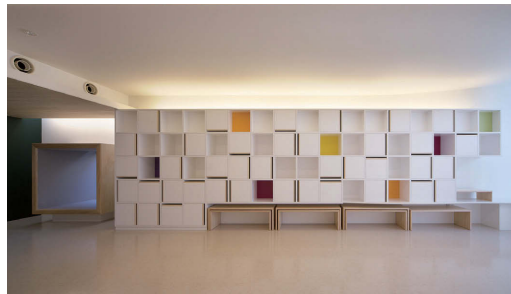


環境配慮型接着剤
Fフォースター(F☆☆☆☆)対応
アイエコエコボンド

建材セグメント

建材商品は、汎用性の高い単色メラミン化粧板を刷新した「カラーシステムフィット」が上質感や使いやすさが市場で評価され好調に推移するとともに、質感と機能性が市場で高く評価されている指紋レス メラミン化粧板「セルサス」は、更なるアイテムの拡充を図ったことにより店舗・商業施設を中心に、周辺商品とともに売上を伸ばすことができました。また、メラミン化粧板・化粧ボード・フィルムシート材・不燃化粧材等の柄連動を機軸に販売強化を図った結果、学校や病院など特に公共性が高い物件の需要を取り込み、売上を伸ばすことができました。

このような結果、当セグメントの売上高は23,696百万円(前連結会計年度比9.7%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は4,228百万円(前連結会計年度比18.7%増)となりました。



カラーシステムフィット

物件名: Piccoro
設計: 株式会社アトリエKUU
撮影: 山田誠良



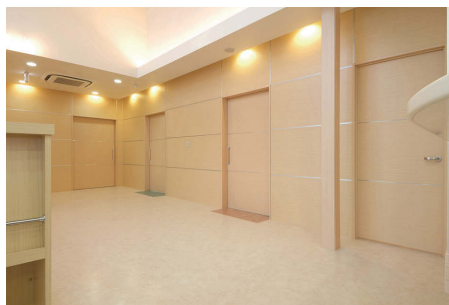
CELSSUS(セルサス)

物件名: PRONTO東武池袋駅店
設計: 株式会社ミュープランニング / オペレーターズ

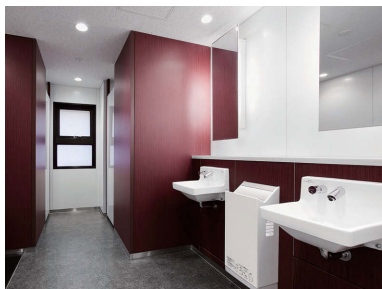
住器建材セグメント

インテリア建材は、トレンド柄を生かした「マーレスIIクラスSシリーズ」や、医療・福祉施設向けの機能引戸「UD(ユニバーサルデザイン)コンフォートシリーズ」が市場ニーズにマッチし売上を伸ばすことができました。また、キッチン扉・システム収納扉は、新しい形状の扉「メラスクープ」が集合住宅市場を中心に好調に推移いたしました。不燃化粧材「アイカセラー」は、リフォームを含む住宅市場の復調に伴いキッチン・洗面などの住空間向けが増加したことに加え、店舗・教育施設への用途拡大に努めた結果、売上を伸ばすことができました。

このような結果、当セグメントの売上高は28,050百万円(前連結会計年度比11.4%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は4,107百万円(前連結会計年度比20.6%増)となりました。



UD(ユニバーサルデザイン)
コンフォートシリーズ
(機能引戸)



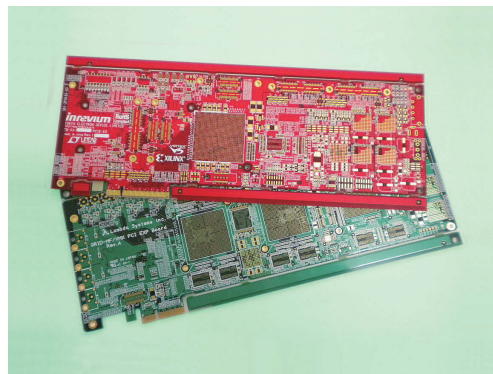
アイカセラー

物件名：法政大学多摩キャンパス
設 計：株式会社類設計室

電子セグメント

プリント配線板は、医療機器・半導体関連など産業用途を中心とした電子業界の市況回復に加え、高速伝送・電磁波障害対策分野で、パターン設計技術が高い評価を得て新規顧客を獲得するなど大きく売上を伸ばすことができました。また、電子材料は、国内市場でデジタルカメラや光学フィルム向けハードコート樹脂の売上を伸ばすことができ、携帯電話端末向けハードコートフィルムは、下半期に入りアジア市場において売上が回復いたしました。

このような結果、当セグメントの売上高は5,901百万円(前連結会計年度比21.1%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は527百万円(前連結会計年度比40.4%増)となりました。



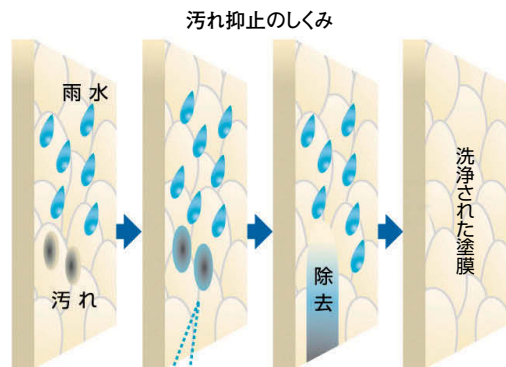
アイカプリント 配線板
(高速信号伝送基板)

「ジョリパット」を汚れに強いタイプにリニューアル

「ジョリパット」(外装・内装仕上塗材)は、高いデザイン性や施工性・機能が評価され、建築用仕上塗材のトップブランドとして、住宅や店舗の外装や内装に使用されています。

近年、真っ白いシンプルなデザインの外壁や、モダンなひさしのない箱型のフォルムが増える傾向にあり、汚れにくい外壁のニーズが高まってきました。

当社は、従来の「ジョリパットJP-100」を汚れに強いタイプに改良し、「ジョリパットアルファJP-100」としてリニューアルしました。「ジョリパットアルファJP-100」は、塗膜が水になじみやすいので汚れの付着を防ぎ、美観を長期間保つとともに、色あせが極めて少なく、いつまでも仕上がりの美しさを保ちます。



高親水性により外壁の汚れと雨水が一体化

UD(ユニバーサルデザイン)コンフォートシリーズに新アイテム登場

UD(ユニバーサルデザイン)コンフォートシリーズは、医療・介護施設、クリニック、高齢者住宅向けに安全で使いやすく、さらに空間としての心地よさ(コンフォート)をコンセプトに開発された機能建具です。例えば、自動で閉まる自閉式引戸は、利便性や業務効率のアップを考え、共用スペースで使用されます。また、閉まる際にゆっくり扉を引き込む消音ダンパー付引戸は、生活音の軽減や指はさみ事故の防止を目的に、居住スペースを中心に使用されるなど、用途に応じて求められる機能は大きく違います。

今回、引戸と子扉の組合せにより、日常の出入りや車椅子の通行は引戸部分で、ストレッチャーの通行時には子扉を開けてと、状況に応じて開口幅を変更できる子扉付片引戸を新たに設定しました。

UD(ユニバーサルデザイン)コンフォートシリーズでは、目的に応じて、さまざまな機能を搭載しており、用途・規模にあわせて、きめ細かく対応し最適な空間づくりを提案いたします。



子扉付片引戸
(状況に応じて開口幅の変更が可能)



上吊片引戸
(扉閉鎖時の音の発生を低減)

ハードコートフィルム「ルミアート® HC-1700シリーズ」を発売

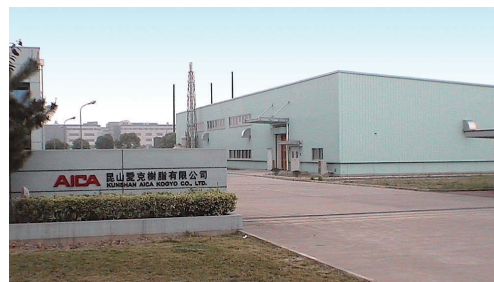
ルミアート® HC-1700シリーズは、高成型高耐擦傷性ハードコート樹脂(アイカイトロン®)と、東レ株式会社のナノ積層技術を用いた金属光沢調易成形フィルム(PICASUS®)を組み合わせることで、金属光沢感や光学多層膜のようなパール感が得られる高成型ハードコートフィルムです。

携帯電話やノートパソコンなどの電子機器のディスプレイの表面に使用される従来のフィルムより擦り傷が付きにくく、美しい外観を長期間維持できます。また、金属鏡面や光学多層膜のようなパール感を金属フリーで実現できる環境にも配慮した製品です。



昆山愛克樹脂有限公司(中国)工場棟増設

昆山愛克樹脂有限公司では、中国市場の拡大に伴い、新たに工場棟の建設を進めていましたが、平成23年1月に完成いたしました。今後、中国における化成品の製造を更に強化し、海外市場の拡販に努めます。



指紋レス メラミン化粧板「セルサス」、「アイカスタイリッシュカウンター」が国内外のデザイン賞を受賞

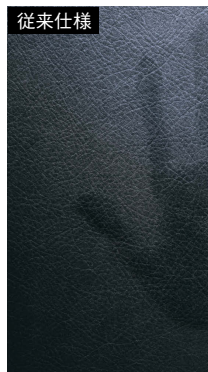
〈2010年度グッドデザイン賞受賞〉

指紋レス メラミン化粧板「セルサス」とメラミンポストフォーム天板と人工大理石ボウルを一体加工した「アイカスタイリッシュカウンター」が2010年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。

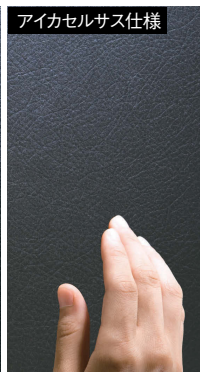
〈iF material award 2011受賞〉

指紋レス メラミン化粧板「セルサス」は、国際的にも権威があり、その受賞作は世界的にも高く評価されているドイツの国際的なデザイン賞である「iF material award 2011」をメラミン化粧板として世界で初めて受賞いたしました。

従来仕様



アイカセルサス仕様



CEL SUS (セルサス)



GOOD DESIGN



AICA STYLISH COUNTER
(アイカ スタイリッシュ カウンター)

連結決算

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科 目 | 当連結会計年度 (平成23年3月31日現在) | 前連結会計年度 (平成22年3月31日現在) |
|-----------------|---------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 68,562 | 61,720 |
| 現金および預金 | 28,510 | 25,729 |
| 受取手形および売掛金 | 32,647 | 28,504 |
| たな卸資産 | 5,032 | 5,336 |
| 繰延税金資産 | 957 | 867 |
| その他 | 1,549 | 1,410 |
| 貸倒引当金 | △135 | △127 |
| 固定資産 | 26,076 | 27,800 |
| 有形固定資産 | 16,668 | 17,677 |
| 無形固定資産 | 766 | 1,322 |
| 投資その他の資産 | 8,641 | 8,801 |
| 投資有価証券 | 7,330 | 7,469 |
| 繰延税金資産 | 357 | 175 |
| その他 | 1,476 | 1,470 |
| 貸倒引当金 | △522 | △315 |
| 資産合計 | 94,638 | 89,521 |

●連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科 目 | 当連結会計年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日) | 前連結会計年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日) |
|-----------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 売上高 | 89,216 | 80,984 |
| 売上原価 | 63,923 | 58,100 |
| 売上総利益 | 25,292 | 22,884 |
| 販売費および一般管理費 | 16,006 | 15,447 |
| 営業利益 | 9,286 | 7,436 |
| 営業外収益 | 429 | 462 |
| 営業外費用 | 268 | 254 |
| 経常利益 | 9,447 | 7,644 |
| 特別利益 | 140 | 215 |
| 特別損失 | 392 | 229 |
| 税金等調整前当期純利益 | 9,196 | 7,630 |
| 法人税、住民税および事業税 | 3,756 | 3,368 |
| 法人税等調整額 | △74 | △265 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 5,514 | — |
| 少数株主利益 | 96 | 73 |
| 当期純利益 | 5,417 | 4,452 |

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| 科 目 | 当連結会計年度 (平成23年3月31日現在) | 前連結会計年度 (平成22年3月31日現在) |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 20,779 | 18,562 |
| 支払手形および買掛金 | 14,657 | 12,635 |
| 短期借入金 | 329 | 507 |
| 未払法人税等 | 2,079 | 2,257 |
| 賞与引当金 | 1,272 | 1,124 |
| その他 | 2,441 | 2,037 |
| 固定負債 | 1,734 | 2,070 |
| 長期借入金 | 709 | 933 |
| 繰延税金負債 | 5 | 7 |
| 退職給付引当金 | 286 | 337 |
| その他 | 732 | 792 |
| 負債合計 | 22,514 | 20,632 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 71,234 | 67,566 |
| 資本金 | 9,891 | 9,891 |
| 資本剰余金 | 13,780 | 13,781 |
| 利益剰余金 | 52,325 | 48,852 |
| 自己株式 | △4,763 | △4,958 |
| その他の包括利益累計額 | 224 | 644 |
| その他有価証券評価差額金 | 548 | 846 |
| 繰延ヘッジ損益 | 11 | △5 |
| 為替換算調整勘定 | △335 | △196 |
| 新株予約権 | 19 | 23 |
| 少数株主持分 | 646 | 653 |
| 純資産合計 | 72,124 | 68,888 |
| 負債純資産合計 | 94,638 | 89,521 |

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結株主資本等変動計算書 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | | 新株 予約権 | 少数株主 持分 | 純資産 合計 |
|-------------------------|-------|--------|--------|--------|------------|----------------------|-------------|--------------|-------------------|-----------|------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延 ヘッジ損益 | 為替換算 調整勘定 | その他の包括 利益累計額合計 | | | |
| 平成22年3月31日残高 | 9,891 | 13,781 | 48,852 | △4,958 | 67,566 | 846 | △5 | △196 | 644 | 23 | 653 | 68,888 |
| 連結会計年度中の 変動額 | | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,957 | | △1,957 | | | | | | | △1,957 |
| 当期純利益 | | | 5,417 | | 5,417 | | | | | | | 5,417 |
| 自己株式の取得 | | | | △3 | △3 | | | | | | | △3 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 185 | 185 | | | | | | | 185 |
| 自己株式の交付(新株予約権の行使) | | △0 | | 13 | 12 | | | | | | | 12 |
| 持分法の適用範囲の変動 | | | 12 | | 12 | | | | | | | 12 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | △298 | 16 | △138 | △419 | △4 | △7 | △431 |
| 連結会計年度中の 変動額合計 | — | △0 | 3,472 | 195 | 3,667 | △298 | 16 | △138 | △419 | △4 | △7 | 3,235 |
| 平成23年3月31日残高 | 9,891 | 13,780 | 52,325 | △4,763 | 71,234 | 548 | 11 | △335 | 224 | 19 | 646 | 72,124 |

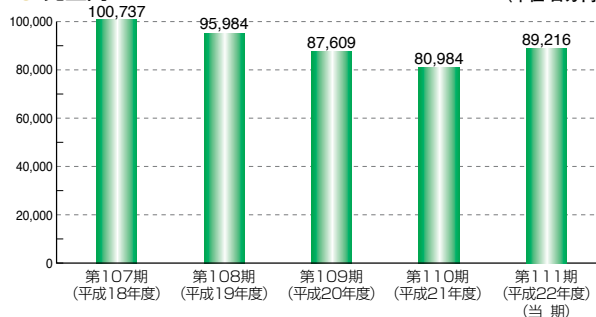
◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

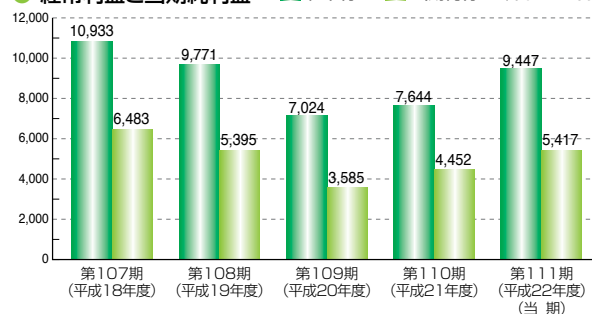
| 科目 | 当連結会計年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日) | 前連結会計年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日) |
|-------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 6,689 | 10,455 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 1,464 | △4,818 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,242 | △1,731 |
| 現金および現金同等物に係る換算差額 | △30 | △4 |
| 現金および現金同等物の増減額 | 5,881 | 3,902 |
| 現金および現金同等物の期首残高 | 22,629 | 18,726 |
| 現金および現金同等物の期末残高 | 28,510 | 22,629 |

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 売上高 (単位:百万円)



● 経常利益と当期純利益 (単位:百万円)



単独決算

●貸借対照表

(単位:百万円)

| 科 目 | 第111期 (平成23年3月31日現在) | 第110期 (平成22年3月31日現在) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 61,730 | 56,023 |
| 現金および預金 | 25,604 | 23,696 |
| 受取手形および売掛金 | 30,007 | 25,959 |
| たな卸資産 | 3,149 | 3,572 |
| 繰延税金資産 | 764 | 679 |
| その他 | 2,320 | 2,227 |
| 貸倒引当金 | △115 | △110 |
| 固定資産 | 23,360 | 24,911 |
| 有形固定資産 | 10,866 | 11,482 |
| 無形固定資産 | 532 | 1,048 |
| 投資その他の資産 | 11,961 | 12,381 |
| 投資有価証券 | 6,696 | 6,740 |
| 関係会社株式 | 3,312 | 3,425 |
| 繰延税金資産 | 265 | 121 |
| その他 | 2,209 | 2,368 |
| 貸倒引当金 | △522 | △274 |
| 資産合計 | 85,090 | 80,935 |

●損益計算書

(単位:百万円)

| 科 目 | 第111期 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日) | 第110期 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日) |
|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高 | 79,093 | 71,367 |
| 売上原価 | 57,662 | 51,716 |
| 売上総利益 | 21,430 | 19,650 |
| 販売費および一般管理費 | 14,285 | 13,739 |
| 営業利益 | 7,144 | 5,911 |
| 営業外収益 | 886 | 698 |
| 営業外費用 | 470 | 345 |
| 経常利益 | 7,559 | 6,264 |
| 特別利益 | 131 | 204 |
| 特別損失 | 379 | 199 |
| 税引前当期純利益 | 7,311 | 6,269 |
| 法人税、住民税および事業税 | 2,887 | 2,753 |
| 法人税等調整額 | △26 | △247 |
| 当期純利益 | 4,450 | 3,764 |

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| 科 目 | 第111期 (平成23年3月31日現在) | 第110期 (平成22年3月31日現在) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 18,555 | 16,379 |
| 支払手形および買掛金 | 14,097 | 12,087 |
| 未払法人税等 | 1,554 | 1,892 |
| 賞与引当金 | 1,069 | 933 |
| その他 | 1,834 | 1,466 |
| 固定負債 | 1,262 | 1,688 |
| 長期借入金 | 709 | 933 |
| 退職給付引当金 | 14 | 117 |
| その他 | 538 | 637 |
| 負債合計 | 19,817 | 18,067 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 64,694 | 62,006 |
| 資本金 | 9,891 | 9,891 |
| 資本剰余金 | 13,789 | 13,789 |
| 利益剰余金 | 45,777 | 43,283 |
| 自己株式 | △4,763 | △4,958 |
| 評価・換算差額等 | 557 | 837 |
| その他有価証券評価差額金 | 546 | 842 |
| 繰延ヘッジ損益 | 11 | △5 |
| 新株予約権 | 19 | 23 |
| 純資産合計 | 65,272 | 62,867 |
| 負債純資産合計 | 85,090 | 80,935 |

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 株主資本等変動計算書 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | 評価・換算差額等 | | | 新株 予約権 | 純資産 合計 | |
|---------------------------------|-------|--------|--------------|-------|-----------------|--------|------------|----------------------|-------------|-----------|-----------|----------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延 ヘッジ損益 | | | 評価・換算 差額等合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本 剰余金 | 利益準備金 | その他利益 剰余金(注) | | | | | | | |
| 平成22年3月31日残高 | 9,891 | 13,277 | 512 | 1,622 | 41,660 | △4,958 | 62,006 | 842 | △5 | 837 | 23 | 62,867 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △1,957 | | △1,957 | | | | | △1,957 |
| 当期純利益 | | | | | 4,450 | | 4,450 | | | | | 4,450 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △3 | △3 | | | | | △3 |
| 自己株式の処分 | | | 0 | | | 185 | 185 | | | | | 185 |
| 自己株式の交付(新株予約権の行使) | | | △0 | | | 13 | 12 | | | | | 12 |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の 変動額(純額) | | | | | | | | △296 | 16 | △279 | △4 | △283 |
| 事業年度中の変動額合計 | — | — | △0 | — | 2,493 | 195 | 2,688 | △296 | 16 | △279 | △4 | 2,404 |
| 平成23年3月31日残高 | 9,891 | 13,277 | 511 | 1,622 | 44,154 | △4,763 | 64,694 | 546 | 11 | 557 | 19 | 65,272 |

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) その他利益剰余金の内訳

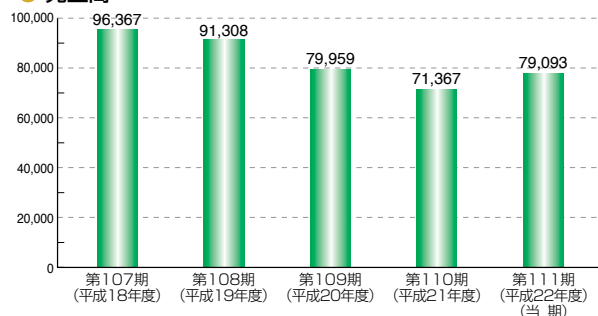
(単位:百万円)

| | 圧縮 積立金 | 別途 積立金 | 繰越利益 剰余金 | 合 計 |
|-----------------------------|-----------|-----------|-------------|--------|
| 平成22年3月31日残高 | 188 | 16,976 | 24,496 | 41,660 |
| 事業年度中の変動額 | | | | |
| 圧縮積立金の積立 | 48 | | △48 | — |
| 圧縮積立金の取崩 | △1 | | 1 | — |
| 剰余金の配当 | | | △1,957 | △1,957 |
| 当期純利益 | | | 4,450 | 4,450 |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | | | | |
| 事業年度中の変動額合計 | 46 | — | 2,447 | 2,493 |
| 平成23年3月31日残高 | 234 | 16,976 | 26,943 | 44,154 |

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

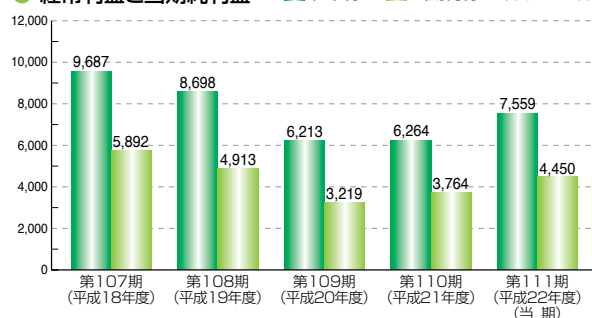
● 売上高

(単位:百万円)



● 経常利益と当期純利益

■ 経常利益 ■ 当期純利益 (単位:百万円)



プロフィール

- 社名 アイカ工業株式会社
- 本社 愛知県清須市西堀江2288番地
- 電話 052(409)8000[案内]
- 設立 昭和11年10月20日
- 資本金 98億9,170万8,792円
- 事業所

| | |
|--------|------------|
| [生産拠点] | 本社工場(愛知県) |
| | 甚目寺工場(愛知県) |
| | 福島工場(福島県) |
| | 広島工場(広島県) |
| | 茨城工場(茨城県) |

| | |
|--------|--------------------|
| [開発拠点] | R&Dセンター甚目寺研究所(愛知県) |
| | R&Dセンター福島研究室(福島県) |
| | R&Dセンター茨城研究室(茨城県) |
| | R&Dセンター丹波研究所(兵庫県) |

| | | |
|--------|-------------|--------------|
| [営業拠点] | 札幌支店(北海道) | 静岡支店(静岡県) |
| | 仙台支店(宮城県) | 金沢支店(石川県) |
| | 盛岡支店(岩手県) | 大阪支店(大阪府) |
| | 東京支店(東京都) | 神戸支店(兵庫県) |
| | 埼玉支店(埼玉県) | 京都営業所(京都府) |
| | 横浜支店(神奈川県) | 広島支店(広島県) |
| | 千葉支店(千葉県) | 岡山営業所(岡山県) |
| | 北関東支店(群馬県) | 四国支店(香川県) |
| | 宇都宮営業所(栃木県) | 福岡支店(福岡県) |
| | 新潟営業所(新潟県) | 鹿児島営業所(鹿児島県) |
| | 名古屋支店(愛知県) | |

■主要製品

[化成品セグメント]

外装・内装仕上塗材、塗床材、各種接着剤、有機微粒子など

[建装材セグメント]

メラミン化粧板、化粧合板など

[住器建材セグメント]

室内用ドア、インテリア建材、カウンター、不燃化粧材、収納扉など

[電子セグメント]

プリント配線板、電子材料など

■連結子会社

| [会社名] | [所在地] | [主要な事業内容] |
|----------------|--------|------------------|
| アイカインテリア工業株式会社 | 愛知県 | 住器建材製造 |
| アイカハリマ工業株式会社 | 兵庫県 | 建装材・住器建材製造 |
| アイカ電子株式会社 | 岐阜県 | 電子製品製造 |
| ガンツ化成株式会社 | 大阪府 | 化成品製造販売 |
| 西東京ケミックス株式会社 | 東京都 | 工業薬品・化学品等の販売 |
| アイカインドネシア社 | インドネシア | 化成品・建装材・住器建材製造販売 |
| テクノウッド社 | インドネシア | 建装材製造 |
| 昆山愛克樹脂有限公司 | 中国 | 化成品製造 |
| 瀋陽愛克浩博化工有限公司 | 中国 | 化成品製造販売 |
| 愛克樹脂貿易(上海)有限公司 | 中国 | 化成品・建装材・住器建材販売 |

取締役・監査役および執行役員

[代表取締役会長] 渡 辺 修

[代表取締役社長] 小 野 勇 治

[常務取締役] 岩 田 照 徳

[常務取締役] 森 永 博 之

[常務取締役] 伊 東 善 光

[取締役] 百 々 聡

[取締役] 大 村 信 幸

[取締役] 岩 瀬 幸 廣

[常勤監査役] 野 田 近

[常勤監査役] 佐 治 一 良

◎[監査役] 松 浦 洋

◎[監査役] 加 藤 正 和

◎[監査役] 浦 部 康 資

[上席執行役員] 村 瀬 元 康

[上席執行役員] 加 藤 義 昭

[執行役員] 岡 田 賢 児

[執行役員] 堀 田 益 之

[執行役員] 小 瀬 村 久

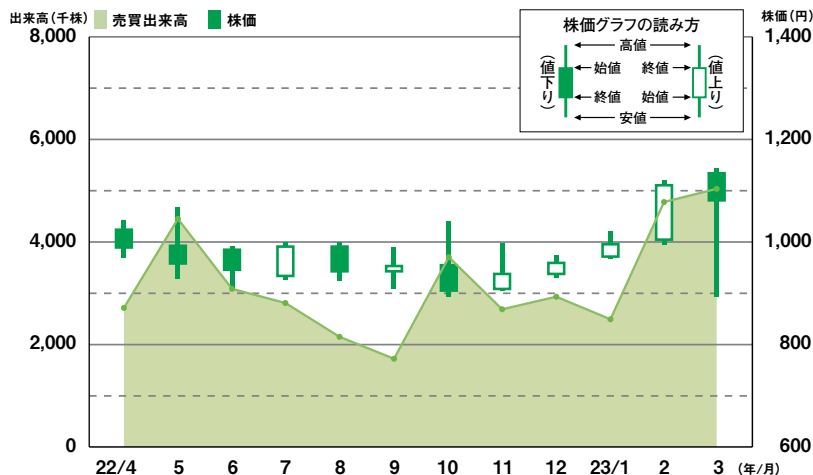
[執行役員] 森 良 二

(注)◎印は、社外監査役であります。

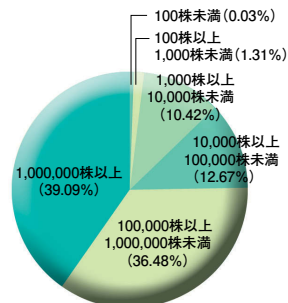
● 発行済株式の総数…69,890,664株

● 株主数…8,216名

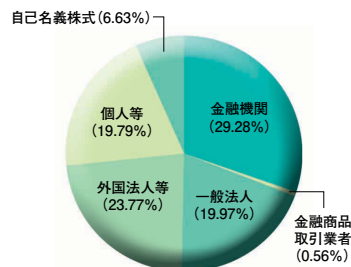
株価・売買出来高の推移(東京証券取引所)



[所有株数別株式分布状況]



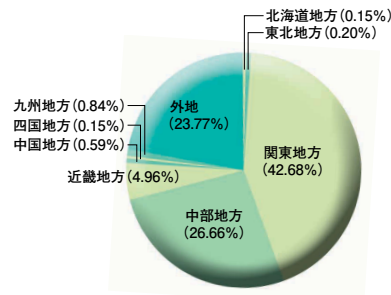
[所有者別株式分布状況]



大株主(上位10名)

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|---|---------|---------|
| イチゴトラスト | 4,846 | 7.43 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 2,771 | 4.25 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 2,498 | 3.83 |
| ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー)サブアカウントアメリカンクライアント | 2,116 | 3.24 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 1,863 | 2.86 |
| アイカ工業取引先持株会 | 1,783 | 2.73 |
| アイカ工業株式保有会 | 1,574 | 2.41 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 1,387 | 2.13 |
| 住友生命保険相互会社 | 1,318 | 2.02 |
| 大日本印刷株式会社 | 1,293 | 1.98 |

[地域別株式分布状況]



※当社は、自己株式4,637千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
 持株比率は、自己株式4,637千株を控除して計算しております。

株主メモ

| | |
|-----------|---|
| ■事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| ■基準日 | 定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 |
| ■定時株主総会 | 毎年6月 |
| ■株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| ■特別口座管理機関 | |
| ■同連絡先 | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料) |
| ■上場証券取引所 | 東京・名古屋 |
| ■公告方法 | 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.aica.co.jp/ |

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

●特別口座に記録された株式

| お手続き、ご照会等の内容 | お問合せ先 | |
|---|-----------------|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取(買増)請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定※ | 特別口座の 口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料) |
| <ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ | 株主名簿管理人 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[手続き書類のご請求方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479(通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/ </div> |

※特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

●証券会社等の口座に記録された株式

| お手続き、ご照会等の内容 | お問合せ先 | |
|--|---------------------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ | 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料) |
| ●上記以外のお手続き、ご照会等 | 口座を開設されている証券会社等にお問合せください。 | |

住まい空間を演出する

AICA



地球温暖化防止活動の一環として、この印刷物を作成する際に排出された CO₂ は、カーボンフリーコンサルティング株式会社を通じ、国連で認証された排出権 (CER : インド国 Himachal Pradesh 州 Mandi 地区の水力発電事業) によりカーボンオフセットされております。

